

パス株式会社  
「フコキサンチン」北海道医療大学研究結果 第1弾！  
モデルマウスへの抗がん効果を確認！

パス株式会社（東京都渋谷区：代表取締役 高橋勇造、東証スタンダード市場 コード番号 3840）は、2021年12月27日付、当社連結子会社である株式会社アルヌールと北海道医療大学薬学部及び株式会社漢方医科学研究所との「フコキサンチンによるがん予防に関する共同研究契約開始に関するお知らせ」のとおり、「**微細藻類由来フコキサンチンによる大腸がん化学予防**」の共同研究（以下「本共同研究」）を行っております。

本共同研究の**実験結果の第1弾**として、**大腸発がんモデルマウスに対して微細藻類由来フコキサンチンによる抗がん効果を確認**できたことをご報告致します。

北海道医療大学薬学部の寺崎将准教授は、今回の実験では発がんモデルマウスを用いて、株式会社アルヌールで製造した高純度フコキサンチンの投与を行い明瞭な抗がん効果を確認いたしました。

今後、フコキサンチンによるがん予防効果の及ぼす仕組みについて解析を行い、2023年度中の論文文化に向け更に本共同研究を進めてまいります。



北海道医療大学 薬学部 寺崎将准教授

本共同研究は北海道医療大学薬学部の寺崎将准教授を中心に行っております。寺崎氏はフコキサンチンの研究を長年行っており、最近では、「A Biscuit Containing Fucoxanthin Prevents Colorectal Carcinogenesis in Mice」の学術論文を報告しております。

【公表論文 URL】

<https://www.tandfonline.com/doi/abs/10.1080/01635581.2022.2086703?journalCode=hnuc20>

本共同研究による2023年3月期の当社連結業績への影響については、軽微であると考えておりますが、将来的には、株式会社アルヌールで製造したフコキサンチン原料をがん患者へ投与する原薬となるよう知見を重ね、製薬メーカーや医療機関に対して提供できるよう研究を行ってまいります。

■大学概要

名 称：北海道医療大学 薬学部 <https://www.hoku-iryu-u.ac.jp/>  
所 在 地：北海道石狩郡当別町金沢 1757 番地

■当社連結子会社概要

会 社 名：株式会社アルヌール <https://www.alnur.jp>  
本 社：東京都渋谷区神宮前六丁目 17 番 11 号 JPR 原宿ビル  
代 表 者：代表取締役 高橋 勇造  
創 立：2020 年 11 月  
資 本 金：30,000 千円（2022 年 3 月 31 日現在）  
事 業 概 要：微細藻類の大量培養技術を軸とした、有用物質生産

■パス株式会社について <https://www.pathway.co.jp/index.html>

会 社 名：パス株式会社（PATH corporation）  
東京証券取引所スタンダード市場 証券コード 3840（2007 年 3 月上場）  
本 社：東京都渋谷区神宮前六丁目 17 番 11 号 JPR 原宿ビル  
代 表 者：代表取締役 高橋 勇造  
創 立：1990 年 9 月  
資 本 金：599,133 千円（2022 年 3 月 31 日現在）  
事 業 概 要：通信販売事業（美容・健康）

<報道関係の方からのお問い合わせ>

パス株式会社 担当 小佐々

MAIL：[info@pathway.co.jp](mailto:info@pathway.co.jp)

TEL：03-6823-6664

FAX：03-6823-6669